

差出人: csih@googlegroups.com は 橋本 英樹 <hidekih@wine.plala.or.jp> の代理
送信日時: 2015年1月18日日曜日 23:04
宛先: csih@googlegroups.com
件名: [CSIH] 中部産業遺産研究会 ニュースレター 電子メール版 2015年1月18日発行【再送】

////////////////////////////////////
/ 中部産業遺産研究会 ニュースレター 電子メール版 2015年1月18日発行 /
/ //////////////////////////////////////
中部産業遺産研究会にご興味のある方に、このメールを是非転送して下さい。

【中部産業遺産研究会の入会案内はこちら】
<http://csih.sakura.ne.jp/nyuukaiannai.html>

【中部産業遺産研究会のホームページはこちらから】
<http://csih.sakura.ne.jp/index.html>

【CONTENTS】

- 【1】 中部産業遺産研究会・関連団体の行事予定
- 【2】 中部産業遺産研究会会報第57号発行のご案内【New】
- 【3】 第132回研究会のご案内【再送】
- 【4】 シンポジウム「日本の技術史をみる眼」第33回のご案内【再送】
- 【5】 「名古屋と路面公共交通～「なごや交通まちづくりプラン」策定記念対談～」のご紹介／藤井建
- 【6】 大人の算数・理科シリーズ：モノづくりの原点 第12回／杉本漢三【New】

【1】 中部産業遺産研究会・関連団体の行事予定

- 第132回研究会 2015/01/25(日) 13:00～ 名城大学 名駅サテライト
- シンポジウム「日本の技術史をみる眼」第33回 2015/02/22(日) 13:00～ トヨタ産業技術記念館
- 第133回研究会 2015/03/22(日) 13:00～ 大同大学 本館14階 交流室
- 第23回総会・第134回研究会 2015/05/24(日) 13:00～ 開催予定

会場は名古屋都市センターを除き予定です。名城大学名駅サテライトにお願いする予定ですが、大同大学や豊田くらし発見館などに変更する場合があります。

【2】 中部産業遺産研究会会報第57号発行のご案内【New】

中部産業遺産研究会会報第57号を発行しましたのでお知らせいたします。
PDF形式で中部産業遺産研究会の下記のホームページにあります。
Adobe Readerにより開くことができます。

<http://csih.sakura.ne.jp/kaihou/K57.pdf>

【3】第132回研究会のご案内【再送】

中部産遺研第132回研究会を下記の通り開催しますのでお知らせいたします。

日時：2015年1月25日 午後1時～5時

会場：名城大学 名駅サテライト

<http://www.meijo-u.ac.jp/about/campus/msat.html>

名古屋市中村区名駅3-26-8 KDX名古屋駅前ビル13階

名古屋駅前油にモール地下街4番出口出てすぐ、KDX名古屋駅前ビル13階

主な内容

新年のご挨拶 永田会長

新会員紹介

1. 研究報告、調査報告

[132-11-01] 研究ノート「真空管の技術がトランジスタに移転」 渡辺治男

[132-11-02] 「ドイツ・マグデブルクの技術博物館 Technikmuseum Magdeburg を訪ねて」 石田正治

[132-11-03] 「名古屋の航空史の落ち穂拾い」 伊東重光

[132-11-04] 「3Dレーザースキャナー利用による建造物の測定と応用・・・砂防堰堤の調査測定報告」
馬場慎一

参加申し込みは必要ありませんので、皆様、お気軽にご参加下さい。

【4】シンポジウム「日本の技術史をみる眼」第33回のご案内【再送】

リーフレットが完成しました。

http://csih.sakura.ne.jp/nitigi/nitigi_tirashi33%202014.12.3.pdf

シンポジウム「日本の技術史をみる眼」第33回を下記の通り開催致しますのでご案内致します。

テーマ 「博物館における動態保存のあり方」

趣旨 博物館では機械など本来は動くものであれば動態保存することが望ましい。
博物館展示の使命の一つは見学者にいかにも理解しやすい展示方法をとるかであろう。
動態展示はその点では格段に情報量が多く、また動かすことで関心も呼ぶことになろう。
しかし文化財保護の立場からは動かすことは消耗にあたりとされ、また動態整備への負担や課題も多い。
実際に動態保存・展示している博物館での事例や行政の立場など、さまざまな角度から議論を深めたい。

主催 中部産業遺産研究会

共催 トヨタ産業技術記念館

日時 2015(平成27)年2月22日(日) 午後1時～午後4時45分

会場 トヨタ産業技術記念館 ホールA

参加費 中部産業遺産研究会会員 500円(講演報告資料集の代金を含む)

一般 1,000円((講演報告資料集の代金を含む)

○懇親会費 5,000円

参加にはお申し込みが必要です。詳細は次のアドレスをクリックして開いて下さい。

<http://csih.sakura.ne.jp/nitigi.html>

参加申し込みフォームはこちら。

<http://csih.sakura.ne.jp/sympo.html>

技術士資格などをお持ちの方でCPD参加票の発行を必要とされる方は、参加申し込みフォーム

から発行のお申し込みが可能です。

(公益社団法人日本技術士会中本部に後援の依頼をお願いしております。)

【5】「名古屋と路面公共交通～「なごや交通まちづくりプラン」策定記念対談～」のご紹介／藤井建

名古屋市が「名古屋と路面公共交通～「なごや交通まちづくりプラン」策定記念対談～」開催
致します。

自動車を中心の「道路」を、人が主役の安心・安全で賑わいや憩いのある「みち」へと変え、「まち」を
変えていく「みちまちづくり」を進めるために、新たな路面公共交通の導入検討を盛り込んだ「なごや交通
まちづくりプラン」を策定しました。それを記念して、名古屋と路面公共交通をテーマとしたスペシャル対
談を開催します。

日時は、2月8日 13:30～18:00、会場は名古屋都市センター11階ホールです。

詳細と申し込みは次のホームページにございます。

<http://www.ido.city.nagoya.jp/machidukuri/event/img/taidanomote.pdf>

【6】大人の算数・理科シリーズ：モノづくりの原点 第12回／杉本漢三【New】

統計グラフ

白衣の天使といわれたナイチンゲール(1820～1910)は若い頃から数学と統計学を深く
学んだ「統計学者」である。クリミア戦争においてイギリス兵士の死亡原因が病院の
衛生管理にあることを上層部に理解してもらうために「こうもりの翼」というカラー
グラフを考案した。

我々の生活環境においても、①数量の大小を比較したりする「統計グラフ」として
円グラフ、ヒストグラム、折れ線グラフがあり、②ある量同士の関係を表す図表として
「関数のグラフ」があり、例えば、2次関数 $y = x^2$ (xの2乗)は放物線の平面
座標で表すことができる。これは曲線という形は数式と座標によってグラフという
新しい姿に変身したものである。

このような「統計グラフ」も「関数のグラフ」も我々の生活の中で視覚的に訴える
道具として多用されている。

参考記事；朝日新聞 2014.6.15 数と科学のストーリー



中部産業遺産研究会のニューズレターは電子メールアドレスをお持ちの会員の皆様に
Google グループのメーリングリストのシステムを使って配信しています。

配信元：中部産業遺産研究会 会報編集委員・広報幹事 橋本 英樹

E-mail：hidekih@wine.plala.or.jp

Copyright 2002-2014 The Chubu Society For The Industrial Heritage, Allrights reserved.



このメールは Google グループのグループ「中部産業遺産研究会」の登録者に送られています。

このグループから退会し、グループからのメールの配信を停止するには csih+unsubscribe@googlegroups.com にメー
ルを送信してください。

<http://groups.google.com/group/csih> からこのグループにアクセスしてください。

その他のオプションについては、<https://groups.google.com/d/optout> にアクセスしてください。